



2013 PORSCHE CAYENNE S

スポーツクロノパッケージ

新車 左ハンドル 8速ティプトロニック S ルクソールベージュ革シート パノラマムーンルーフ フロントシートベンチレーション オートマチックテールゲート 19inchターボホイール エアサスペンション 国内新車価格 1379万円

998万円



ポルシェ初のクロスオーバー SUVとして人気の高いカイエン。このモデルは3代目となる現行型2013モデル958タイプで、フロントに4,806ccのV8直噴インジェクションユニットを搭載、NAながら400馬力を発生、最高速度は258km/hに達する。ドライブトレインはアクティブ4WDシステムを採用し、8速ティプトロニックSで効率的に動力を伝達。日本でも人気の高いモデルだけに球数は少なく現在入手困難となっているモデル。オートギャラリーでは本国仕様の新車を独自にインポート、この驚異的な価格を実現した。オプションも多数装着されており、買い得感もダントツだ。



AUTO GALLERY OSAKA

掲載ページ: 00

☎06-6538-8844

株式会社AG
住所: 大阪府大阪市西区北堀江2-11-18
営業時間: 10:00~19:00
定休日: 火曜日
URL: <http://www.autogallery.jp/>

オートギャラリーとしてはこの大阪店が最初となる。多くの正規ディーラーが軒を連ねる長堀沿いにシヨールームを構えておりアクセスも抜群。新年より全国4カ所に及ぶ販売拠点と2カ所のサービス拠点全てのグループをオートギャラリーとして社名変更、新たなスタートを切った。今年初頭に認証ファクトリー「AGテクニカルセンター大阪」の設立も予定しており、ユーザーを幅広くバックアップする。ドイツとアメリカに自社インポート会社を持ち、中間マージンを廃することで驚きのプライスを実現している。

オートギャラリーとして社名変更、新たなスタートを切った。今年初頭に認証ファクトリー「AGテクニカルセンター大阪」の設立も予定しており、ユーザーを幅広くバックアップする。ドイツとアメリカに自社インポート会社を持ち、中間マージンを廃することで驚きのプライスを実現している。

に、正規輸入車は何故にそんなに高いのか? 同じクルマなら安い方がいいに決まっている! という社長の信念から自社並行輸入を中心に扱う。アメリカとヨーロッパに現地法人を設立してコストを圧縮、排ガス対策も独自にガス検を取得、多くの車種は本国仕様のまま国内基準に適合させている。自社ファクトリーも設立してサービス面でも充実をはかり、既存の並行輸入車の概念を払拭しハイクオリティな高級車をリーズナブルに提供する注目のシヨップなのだ。



2007 BENTLEY CONTINENTAL FLYING SPUR

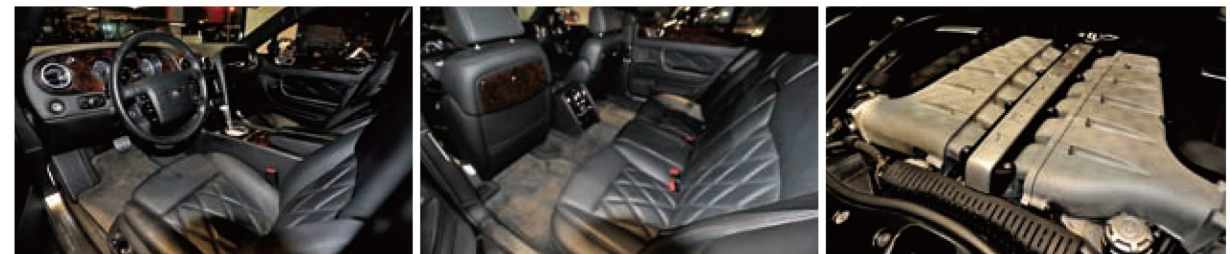
マリナーパッケージ

オートギャラリー
特集
シヨップの傑作

左ハンドル 6AT 新品 WALD ブラックラインフルキット フルレザー内装 ブラックレザーパワーシート クライメントシート リアビクニック テーブル エアマチック MPC 22inch鍛造ホイール 6L-W12ツインターボ(552ps) 走行12,000km

998万円

魅力溢れる並行輸入車をラインアップ 高級輸入車をリーズナブルにGET



かつてはロールスロイスと兄弟ブランドであり、スポーティな高級車の代名詞となったベントレー。現在はフォルクスワーゲン傘下となっているが、伝統的なスピリッツは現在も継承されている。フライングスパーは2005年に登場したモデルで、クーペモデルのコンチネンタルGTの4ドアバージョンのモデル。フロントに6000ccのW12ユニットを搭載しツインターボで加給。552馬力を発生させるエンジンはフルタイム4WDシステムを介し2.5t超のボディを312km/hにまで加速させる(しかも5人乗車でエアコンを動作させた状態というから驚く)。フォルクスワーゲン・フェルトンとプラットフォームを共有するが傘下のコーチビルダーであるマリナーが内装を手掛け、高級感溢れるまさにプレミアムモデルに仕上がっている。

憧れの高級外車を賢く手に入れる

輸入車の国内価格には本国価格と大きな開きがあり、これが輸入車の敷居を高くしている要因のひとつとなっている。その原因は関税が大きいのだが、他にも販社のマージンや日本仕様への変更コスト等多くの要因が存在するもの事実。そこで最近注目されてきているのが並行輸入車なのだ。

かつてのバブル絶頂期、不動産同様投資目的で高級輸入車が飛ぶように売れた時代があった。商品車さえあれば即売れるとあって、粗悪な過走行車も数多く輸入された。また当時は輸出ごとにクルマの仕様が大きく異なり、そのまま別の国の仕様車を輸入しても排ガス規制や冷却面で問題が生じたのだが、お粗末な対策しかされていなかった。当然トラブルも続発、並行輸入車のイメージは最悪のものとなった。しかし近年クルマの仕様はグローバル化され、排ガス規制さえクリアすればどの国仕様でもパフォーマンスは全く同じとなっている。価格も安いので過走行にさえ気を付けていれば、ハイクオリティな輸入車をリーズナブルに手に入れる最良の手段となる。

オートギャラリーでは「同じように作られているモデルなの